

様

記入例

関係)

(表面)

提出する日を記入してください。

現在の児童手当受給者を記入してください。

南九州市長 殿

児童手当 額改定認定請求書 額改定届

提出年月日	※受付確認年月日
令和 7・4・1	令和 ・ ・

受給者	(ふりがな) 氏名 (法人名等)	みなみきゆうしゅう たろう 南九州 太郎		住所 (法人の主たる事務所の所在地)	〒897-0215 南九州市川辺町平山3234番地 電話 0993(56)1111
	性別	男・女	生年月日	昭和 50・1・1 平成	加入している 公的年金制度
	職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者	・被用者:会社勤め等の方 ・被用者等でないもの:自営業等の方		

増額又は減額の別	増額 ・ 減額
----------	---------

増額又は減額の原因となる児童

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の 出国年月	住所	監 有無	関係	場合に○印
南九州 次郎	子	平成 20・5・10 令和	同・別	令和 年 月	〇〇市△△町□□	有 無	同・別	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母

兄弟等を含めて「第3子目」となる児童について記載してください。

支給総額は、3月分と比較して減額となるため「減額」に○をしてください。

・「同一」:児童が請求者自身の子である場合等で、請求者とその子と生計を同じくしているとき。
・「維持」:児童が請求者自身の子でない場合(請求者の孫)等で、請求者とその子の生計を維持しているとき。

増額又は減額の原因となる児童の (18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月	氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の 出国年月	住所	監 有無	生計費 負担 の有無
	南九州 一郎	子	平成 18・4・2 令和	同・別	令和 年 月	〇〇市△△町□□	有 無	有 無

高校等を卒業後、継続して養育するお子様について記載してください。
※併せて「監護相当・生計費負担についての確認書」も提出してください。

増額又は減額の原因となる児童の (18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月	氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の 出国年月	住所	監 有無	生計費 負担 の有無
	南九州 一郎	子	平成 18・4・2 令和	同・別	令和 年 月	〇〇市△△町□□	有 無	有 無

減額した理由	ア. 死亡した イ. 監護しなくなった ウ. 生計を同じくしなくなった エ. 生計を維持しなくなった オ. 日本国内に住所を有しなくなった (留学を理由とするものを除く) カ. 未成年後見人となった キ. 児童の兄弟等を監護相当の世話をしなくなった	由	ア. 出生 イ. その他 ()
	高校等を卒業後、当該児童を兄弟等として登録します。 →「兄弟等の登録のため」		兄弟等の登録のため

事由の発生した年月日	令和 7・4・1
------------	----------

備考	※認定・改定・却下	※認定・改定・却下年月日	※認定・改定年月	※手当月額
	令和 ・ ・	令和 ・ ・	3歳未満分 3歳以上分 計	円 円 円

- ◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。
◎ ※印の欄は、記入しないでください。
◎ 字は、楷書(かいしょ)ではっきり書いてください。

担当者記入欄のため記入しないでください。

毎月必ず「児童手当届」により確認

(日本産業規格A列4番)